

高知県佐川町 新規就農者募集

佐川町でイチゴ農家をはじめませんか？

佐川町のイチゴ

佐川町は県下一のイチゴの産地です。
佐川町のイチゴは上品な甘さが魅力♪
糖度の高さで知られる佐川町の「ゆめのか」「さちのか」は大人気です！！



佐川の桜坂道



募集内容

- 募集团体：佐川町担い手育成総合支援協議会
- 品 目：施設イチゴ
- 募集人数：1名
- 求める人材
 - ・農業に積極的に取り組む意欲のある方
 - ・年齢が45歳未満の方で、就農後に佐川町内に居住できる方
 - ・研修期間中必要な生活資金や当面の運転資金、ハウス等设备投資できる資金を準備できる方（自己資金300～500万円程度必要です）
 - ・農業簿記の習得に努め経営のプロになること
 - ・原則として、高知県立農業担い手育成センターでの基礎研修・その後は指導農業士の元で実践的な研修を受けていただける方（1～2年間）

就農相談

担い手育成センター

農家実践研修

就農

先輩就農者からのアドバイス



織田 温充さん（27歳）佐川町出身

おじいちゃんが農業をしていたことで、小さいころから農業に触れる機会が多く、父親がイチゴ栽培をしていたことから手伝いをするようになり、2014年から自分でもイチゴ栽培をはじめた新規就農者です。

農業をはじめようと思ったきっかけは、農業は時間や作業のことなど自分で決めてできる仕事で、自分のスタイルに合っていたからです。

就農して大変だったことは、年間の作業工程が実際に自分でやらないとわからないことです。収穫と同時期に次作の苗の準備があったり、収穫ピーク時は手入れが思うようにできなかったり、パック詰めに時間がかかったり…などなど、はじめてすることばかりだったのでいろいろ大変でした。最近は少しずつではあるが慣れてきたかなと思います。大玉が多く取れたときは『うまく作れた！！』ということでもっとうれしいです。

イチゴはみなさんに喜んでもらえる作物で、自分で作ったイチゴがみなさんに喜んでもらえるのがとてもうれしいし、やりがいを感じています。

イチゴ農家の仕事&栽培モデル

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		収穫				準備		定植	管理	収穫	
					育苗						

就農5年後の目標（家族労働力2人）

経営面積：20アール（育苗ハウスも必要）

所得目標：250万円以上（売上670万円、費用420万円）

支援体制

- 新規就農者や認定農業者を対象に「農業簿記講座」を毎月開催
- 専門講師による「経営研修会」を開催
- 研修期間中、最長2年間、月額15万円を支給（国の支援制度、要件あり）
- 就農時・就農後、最高150万円を最長5年間支給（国の支援制度、要件あり）
- 空き家の利用を希望する場合は、「佐川町空き家バンク制度」があります

＜お問い合わせ＞

佐川町担い手育成総合支援協議会

事務局：佐川町役場産業建設課（担当：浅奥）

電話：0889-22-7708

住所：高知県高岡郡佐川町甲1650番地2



「農業の基礎知識」「栽培技術の習得」「自己資金」・・・などなど
不安を少しでも解消するため、佐川町は関係機関が一丸となって全力でサポートします！！